

学校の教育目標	たのしい学校 やりぬく子ども
重点目標	○学びに向かう力を伸ばす
	○自立・共生の力をつける

評価判断基準	
A	達成率90～100%
B	達成率70～89%
C	達成率60～69%
D	達成率60%未満

重点目標	達成指標 重点目標が達成された姿	児童の達成度	重点的取組	到達イメージ	取組指標(2学期)		達成評定	学校への意見・要望
					取組評定	達成評定		
学びに向かう力を伸ばす	<p>○学期毎のアンケートで *「授業がわかる」児童が90%以上(90%)</p> <p>*「授業では、よく、自分の考えをペアやグループで話したり、みんなの前で発表したりする」児童が80%以上(86%)</p> <p>*「難しい問題を考えて挑戦したりするのは楽しい」児童が70%以上(80%)</p> <p>○中津市学力定着状況調査において、全ての学年で活用目標値を3ポイント上回る(5年生のみ)</p>	B	<p><学びに向かう質の高い学習集団づくり></p> <p>①学習規律の定着 ②家庭学習の習慣づけ ③節目での確認・補充学習時間の設定</p>	<p>○温かく聴き合う雰囲気の中で授業が行われ、苦手なこと・わからないことでも、友だちに聞いたり調べたりして、わかる・できるまで、意欲を持って取り組もうとする学級。</p>	<p>①ノートに自分の考えを書かせる。</p> <p>②家庭学習を保護者と連携して定着させる。</p> <p>③単元の終わりと学期末に「マイスタディタイム(確認時間)」を設定し、学習内容の定着状況の確かめと補充の時間を設ける。</p>	A	B	<p>○各学年の教室を見学しましたが、低学年を受け持つ先生方の授業ぶりにいつも感心しています。</p> <p>○先生方の仕事の量が多く、定時に学校を出ることができないのではと思います。</p> <p>○学校経営目標は、大変良いと思っています。特に、先生方の職員研修の考え方や方向性は非常に良いのではないのでしょうか。</p> <p>○PDCAの管理サイクルは、現状の問題に立ち向かった行動が結果として出ていると思います。今後とも、期待していますので大変とは思いますが、よろしく願いいたします。</p> <p>○マイスタディタイムでは、とても良い結果が出ていると思います。</p> <p>○学びの教室(地域ボランティアによる放課後学習支援)について、過去やめてしまっていたことは残念ですが、今後、公民館も含め場所の提供+ボランティア1~2名で再度実現できたらいいなと思いました。</p> <p>○先生方が休む間もなく、子どもたちと取り組んでいることに敬意を表します。</p> <p>○学習規律が、とても良くなっていると思いました。また、授業に対する先生方の姿勢が、校内研究等を通じて共通理解できており、お互いに学び合う姿が向上しているなど感じました。</p>
			<p><根拠をもとに考えを伝えあい学びを深める授業づくり></p> <p>◎考えを伝え合うためのペアやグループ活動</p> <p>①つけたい力を明確にし、学習意欲や見通しを持つことができる単元計画</p> <p>②考えを書いたりまとめやすくなる視覚的支援の工夫</p> <p>③既習事項や体験等を生かすことができる、根拠を伝える必要性がある課題</p>	<p>○どの児童も、課題について根拠と自分の考えを絵図や文章で書き、ペアやグループや全体の場で伝え合っている。また、先生や友だちの考えを取り入れて、課題を解決できた実感を持っている。</p>	<p>①単元計画を作成した互見授業・事後研を行う。</p> <p>②考えを深めたり伝え合ったりする場面での視覚的支援を取り入れた授業を行う。</p> <p>③学ぶ意欲を引き出し、根拠を伝える必要性が生まれる課題を設定した授業を行う。</p>	A	A	
			<p><自己指導能力の育成></p> <p>○時間やきまりを守って生活していく態度と習慣を身につけさせる</p>	<p>○学習用具を準備したり、移動したりして、チャイムと同時に授業や活動を始めた。</p> <p>・8:30読書 ・チャイム着席の徹底</p> <p>○そうじに時間いっぱい黙々と取り組んでいる。</p>	<p>①学習用具を準備したり、移動したりして、チャイムと同時に授業や活動を始めることができるようにする。</p> <p>・8:30読書 ・チャイム着席の徹底</p> <p>②○「みんなでまろう2016」の取組のうち、「ろうかを歩く」「トイレのスリッパをそろえる」を定着させる。</p> <p>・特活・道徳等で意味を考えさせる。</p> <p>・朝の会・帰りの会や係・当番活動の中で、定着を図る取組を行う。</p>	A	A	
自立・共生の力をつける	<p>○遅刻0</p> <p>○不登校0</p> <p>○学期毎のアンケートで *「学校が楽しい」児童が90%以上(89%)</p> <p>*「自分のことが好き」な児童が90%以上(63%)</p> <p>○学年集会、体験活動等で、自ら時間を意識して集合し、よく聴き、はっきりと話し、活動を楽しもうとする児童</p> <p>○体力調査の全項目で全国平均を上回る</p>	B	<p><人を大切にする力の育成></p> <p>○相手を大切にしたり挨拶、返事、お礼、言葉遣いを身につけさせる</p>	<p>○先生や友だちへ「おはようございます」「さようなら」が大きな声で、自ら言っている。</p> <p>○公の場で、丁寧な言葉を使って話すことができる</p>	<p>①自ら、すすんで、挨拶ができるようになる。</p> <p>・各学年、学級で挨拶の定着を図る工夫し</p> <p>②授業中・掃除時間に、適切な言葉遣いができるようにする。</p> <p>「呼びすて」×「単語のみ」×「丁寧語が使えない」×</p>	B	B	<p>○学校周辺の道路は、車の交通量が多く危険が多いので、児童を交通事故から守る交通安全教育の徹底をお願いします。</p> <p>○登下校時の児童の安全の見守りについては、「見守り隊」のタスクを校区の自治委員さんに渡し、それぞれ自治区の役員さんの持ち回りにするのも良いのではないかと思います。</p> <p>○挨拶、自尊心、人を思いやる心は、家庭教育でバラツキがあるので、先生方の声かけの継続で改善していくことを期待しています。</p> <p>○相手を大切にしたいあいさつ、返事、言葉遣いは、とても大切なことだと思います。これができることで、コミュニケーション能力アップに大きくつながります。子ども自身がやれるまでのステップとして、まずは大人から声をかける(先生、保護者、地域の人)ことからしていかなければと思います。学校内、PTA(保護者)地域に呼びかけ、協力依頼をし、大人から声かけすることから始めたらどうでしょう。</p>
			<p><体力向上・健康管理></p> <p>①保護者と連携して健康・安全に対する意識の向上</p> <p>②いろいろな運動を楽しめる環境作り</p>	<p>○健康・安全に気をつけて生活している。</p> <p>○天気の良い日には、外に出て元気よく遊ぶ児童が多い。</p>	<p>①自転車の乗車や遊具の使い方や睡眠、病気に対する予防などの保健指導を行う。</p> <p>・通信、集会、学級指導</p> <p>②休み時間に運動場や体育館などで遊ぶことを促す。体力向上部で企画を行う</p>	B	B	
						A	B	